

Baobab バオバブ

バオバブの木とは、セネガルの言葉で「一千年の木」という意味です。

その名の通り、樹齢は500年から1000年以上生育しており、アフリカなどの過酷な環境を生き抜き、乾燥に耐えるその強い生命力とたくましさから「母なる木」「生命の木」などと呼ばれています。

バオバブは、たいへん重宝されており幹には水分を貯めて動物たちに潤いを与え、果肉はお菓子や飲料水に、その殻は容器に使われ、種からは油が採れ、樹皮はロープや屋根材などに使われるなど、捨てるところがないと言われています。



バオバブ



■素材について

幹 : FRP(※1)
葉 : ポリエステル・ポリエチレン
小枝 : 天然木

■(※1) FRPとは
Fiber Reinforced Plasticsの略でFiber=繊維、Reinforced=強化された、Plastics=プラスチックのことです。

FRPの特性

- ・耐候性、耐熱性、耐薬品性にすぐれている。
- ・電気絶縁性があり電波透過性に優れている。
- ・軽量かつ強度的に大変優れている。

■ラージ : H2600 x 500φ x W1800 / スモール : H1300 x 300φ x W1000

作業工程



1

発泡スチロールを幹の形で削り出します



2

樹脂コーティング 1



3

樹脂コーティング 2



4

樹脂コーティング 3



5

熟練の職人技で木肌や節を描きます



6

葉材をつけて完成です

Point

バオバブの生木は、日本ではほぼ入手不可能であり、現在の日本の人工樹木業界で生産している会社は、弊社のみである。(made in JAPAN) クオリティにこだわり、職人が1本1本手作りしているので多少高額になってもFRP構造により耐久性、生木と違い衛生面にも優れ、育てる手間がかりません。

シンボルツリーにいかがでしょうか？



只今、H4000のバオバブのポストを製作中

近日完成！